

带状疱疹ワクチン定期予防接種のお知らせ

令和7年度から带状疱疹ワクチンは定期予防接種になります。

町では、定期接種対象者の予防接種費用を助成します。接種を希望される方は健康推進係までお申し込みください。

1 带状疱疹とは

带状疱疹は、水痘带状疱疹ウイルスが再活性化することにより、神経に沿って、痛みを伴う水疱（水ぶくれ）が現れる皮膚の病気です。

合併症により、皮膚の症状が治った後にも痛みが残り、日常生活に支障をきたすこともあります。

2 带状疱疹ワクチンとは

带状疱疹ワクチンには生ワクチン、組換えワクチンの2種類があり、接種方法や効果とその持続期間、副反応などの特徴が異なりますが、いずれのワクチンも、带状疱疹やその合併症に対する予防効果が認められています。

◎ワクチンの特徴

	生ワクチン(阪大微研)	組換えワクチン(GSK社)
接種方法	皮下に接種	筋肉内に接種
接種回数と間隔	1回	2回(2か月以上の間隔をあける)※
接種条件	病気や治療により免疫が低下している方は接種できません	免疫の状態に関わらず接種可能

※医師が早期の接種が必要と判断した場合は、接種間隔を1か月まで短縮できます。

◎ワクチンの予防効果

	生ワクチン(阪大微研)	組換えワクチン(GSK社)
接種後1年	6割程度	9割以上
接種後5年	4割程度	9割程度
接種後10年	—	7割程度

注 带状疱疹後神経痛に対するワクチンの効果は、接種後3年時点で、生ワクチンは6割程度、組換えワクチンは9割以上と報告されています。

◎ワクチンの安全性

ワクチン接種後に以下のような副反応がみられることがあります。頻度は不明ですが、生ワクチンについては、アナフィラキシー、血小板減少性紫斑病、無菌性髄膜炎が、組換えワクチンについては、ショック、アナフィラキシーがみられることがあります。

副反応の発現割合	生ワクチン(阪大微研)	組換えワクチン(GSK社)
70%以上	—	疼痛*
30%以上	発赤*	発赤*、筋肉痛、疲労
10%以上	痒み*、熱感*、腫脹*、疼痛*、硬結*	頭痛、腫脹*、悪寒、発熱、胃腸症状
1%以上	発疹、倦怠感	痒み*、倦怠感、その他の疼痛

*ワクチンを接種した部位の症状 各社の添付文書より厚生労働省にて作成

3 令和7年度の定期接種対象者

対象者は年度によって異なるため、接種機会を逃さないようご注意ください。

浜中町に住所があり、下記の①②③④のいずれかに該当する方

※過去に带状疱疹ワクチン接種を受けたことがあり、接種の必要がないと認められる方は助成の対象外です。

- ① 65 歳になる方(昭和 35 年 4 月 2 日～昭和 36 年 4 月 1 日生)
- ② 60～64 歳で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方
- ③ 令和7年度に下記の年齢になる方

- ・70 歳(昭和 30 年 4 月 2 日～昭和 31 年 4 月 1 日生)
- ・75 歳(昭和 25 年 4 月 2 日～昭和 26 年 4 月 1 日生)
- ・80 歳(昭和 20 年 4 月 2 日～昭和 21 年 4 月 1 日生)
- ・85 歳(昭和 15 年 4 月 2 日～昭和 16 年 4 月 1 日生)
- ・90 歳(昭和 10 年 4 月 2 日～昭和 11 年 4 月 1 日生)
- ・95 歳(昭和 5 年 4 月 2 日～昭和 6 年 4 月 1 日生)
- ・100 歳(大正 14 年 4 月 2 日～大正 15 年 4 月 1 日生)

5年間の経過措置として、
その年度に
70、75、80、85、90、95、100 歳
になる方も定期接種の対象となります。

- ④ 100 歳以上の方(大正 14 年 4 月 1 日以前に生まれた方)※令和7年度に限り全員対象

4 接種費用 自己負担額 ～接種 1 回につき 6,600円 組換えワクチンは6,600円×2回で13,200円

- * 定期接種対象者に該当する生活保護受給世帯の方は、接種料金が無料となりますので、お申し込みの際にお伝えください。
- * 浜中診療所以外で接種される方は、一度全額自己負担となります。全額自己負担で接種をした場合は、役場健康福祉課健康推進係または茶内・浜中支所に、下記の書類を持参し、申請手続きをすることで自己負担額を除いた金額が口座振込されます。

【必要書類:領収書、振込先口座の通帳、接種済証】

5 接種できる医療機関

医療機関名	接種曜日	事前予約	電話番号	ワクチンの種類
町立浜中診療所	月～金	要	62-2233	組換えワクチン

6 接種実施期間 令和8年3月31日まで

7 お問い合わせ・お申し込み先 健康福祉課健康推進係 電話 62-2307